

兵庫医科大学同窓会



KAIKYOUKAI

ABOUT KAIKYOUKAI

兵庫医科大学同窓会 海泉会について

旧兵庫医療大学(現兵庫医科大学の薬学部・看護学部・リハビリテーション学部/薬学研究科・看護学研究科・医療科学研究科)において、2014年度に、卒業生の同窓会組織として「兵庫医療大学海泉会」が発足しました。

2022年4月、旧兵庫医科大学の3学部3研究科は兵庫医科大学と統合し、同窓会組織は「兵庫医科大学海泉会」

として同窓会名が変わりましたが、薬学部・看護学部・リハビリテーション学部及び薬学研究科・看護学研究科・医療科学研究科卒業生による団体として、これまでと変わりはありません。

まだ発足して間もない海泉会ですが、母校をはじめ卒業生、在学生のために今後少しずつ活動の幅を広げていきます。



兵庫医科大学同窓会 海泉会
澤田 友宏会長

海泉会では、これまで、同窓会懇親会の実施や卒業生への記念品贈呈、神戸キャンパス図書館への寄付、兵庫医科大学50周年記念事業募金への協力などを行ってきました。最近では、海泉会役員からの提案をもとに、卒業生への海泉賞の授与や、在校生を対象に「野菜を食べようキャンペーン」を実施しました。

懇親会は、コロナ禍であったため、3年間実施できていない状況でしたが、コロナによる制限も緩和されつつあるため、2023年度は、懇親会実施に向けて活動していると考えています。

また、「キャリア支援の会」が海泉会公認団体となったことで、海泉会で支援させていただき、卒業生・在校生に向けてのイベントを実施して頂いております。

まだまだ、発展途中の海泉会です。今年度より、神戸キャンパスに同窓会室も設置され、新しい事業なども行いたいと考えております。代議員や役員の方だけでなく、卒業生・在校生の皆さま、教職員の先生方からのご意見も頂ければと思います。

現在、キャリアデザインセンターに同窓会事務局を設置しております。ご興味・ご意見のある方がいらっしゃいましたら、お声かけください。

INFORMATION

兵庫医科大学同窓会 海泉会の公式LINEができました！

同窓会、ホームカミングデーを始め、大学イベントの広報を行っています。“同窓会メールでのアナウンスが行き届いていない”また、“メールアドレス変更後の対応ができていない”という現状の課題から公式LINEを作成いたしました。卒業生の加入にご協力いただけますと幸いです。



海泉会 活動内容

毎年、大学祭(海泉祭)の初日に海泉会主催の同窓会(懇親会)を開催しています。例年、同日に役員会、代議員会も開催し、海泉会としての活動や今後の計画を審議しています。

check01 海泉賞



2022年度学位授与式から、成績優秀者に対して海泉会より「海泉賞」を贈呈しています。

check02 野菜を食べようキャンペーン



学生にバランスの取れた食事を提供して健康増進につなげてもらうため、シーサイドレストランにおいて1日限定50食で希望者に対し野菜(小鉢)の無料配布を行いました。

check03 神戸キャンパス図書館への図書等寄贈



神戸キャンパスの在学生や卒業生、教職員からのリクエストに基づき、神戸キャンパス図書館へ図書等の寄贈を行いました。

check04 役員会



海泉祭開催日初日に行われる海泉会代議員会とは別に、年に数回役員会を開催しています。徐々にですが、海泉会の活動が盛んとなり、役員会の回数が増えました。

兵庫医科大学海泉会 キャリア支援の会

兵庫医科大学海泉会キャリア支援の会(旧:兵庫医科大学キャリア支援の会)とは、兵庫医科大学神戸キャンパスの同窓会『海泉会』の公認団体です。

2014年からセミナーやイベント開催、個別面談、講義やワークショップなどを通じてキャリア支援を行っており、2018年に海泉会の承認を得て公認団体となりました。

2022年現在は薬学部を卒業した4名の運営メンバーを中心に、卒業生並びに在校生へ向けたキャリアを支援する活動を行っています。

SNSで情報発信中!

フォローお待ちしております♪

会の活動に興味のある方や、キャリアの相談などは各SNSからのDMもしくは huhs.cst@gmail.comまでお待ちしております。



Twitter



Instagram



note

OUR CREW

兵庫医科大学のUI(ユニバーシティアイデンティティ)で策定したスローガン「EMPOWER THE PEOPLE~心に響く医を、私たちがいるかぎり~」を実践している兵医ファミリーを紹介。今回は薬学教育センターで薬学部生の薬剤師免許取得率アップに取り組む青江 麻衣さんのエピソードを紹介します。

兵庫医科大学 薬学部
薬学教育センター
特命准教授

あおえ まい
青江 麻衣

薬科系大学における退学・留年率が増加傾向にあることに着目。最適な補習・補完教育の構築を目的とし、ゲーミフィケーションの概念を取り入れた学習法の立案・実践などを行う。広い視点を通して学生に寄り添い、質の高い教育を目指して薬剤師の育成に寄与する。



EMPOWER THE PEOPLE BY

楽しんで取り組む

薬剤師免許取得に向けて、 学生の学力の底上げをサポートする

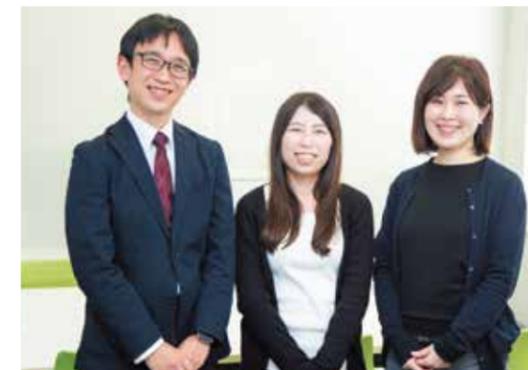
薬学教育に興味を持ったきっかけは国家試験対策予備校の講師の案内

薬学部学生の教育に携わることになったきっかけは、学生時代に就職案内で見つけた薬剤師国家試験対策予備校の講師の募集でした。その時点で薬剤師免許を持てたことは分かっていたので、薬剤師にはその後にもなれる、「ちょっとやってみよう」という気持ちでスタートしました。ストレートで薬剤師国家試験に合格する学生さんの割合が低下していることに着目したのは、予備校講師を経て大学に所属してからです。薬学部の大変なところは、「単位を取って卒業」ではなく、その先に薬剤師国家試験があるところ。国家試験の前は学生さんたちみんな勉強を頑張るのですが、それだけでは間に合いません。そのことになって低学年のうちに気付いてもらい、サポートして、学力を底上げすることが重要だと感じました。

薬学教育センターの大きな役割は、薬剤師になりたい学生さんたちがちゃんと薬剤師になれるようサポートすること。そのためまず校内の先生方や学生さんたちに馴染んで信頼関係を築くことが重要と考えています。着任して半年、方向性が見えてきたので、今はできることを順番にやっています。

「あの時の一言があったから」そんな言葉を 原動力に日々、学生に声掛けしています

大学を卒業して以降、20年程薬学教育に携っていますが、勉強で苦労していた学生さんが薬剤師として生き生きと頑張っている場面に出会うことがあります。「あの時の一言があったから頑張れました」「本当にしんどかった時に寄り添ってくれたから薬剤師になれました」といった言葉を聞くと、少しは役に立っているのかなとやりがいを感じます。だから学生さん



にとっては耳が痛いことでも伝えるようにしています。学生さんに声をかけることは得意とするところなので、廊下で直接話しかけたり、補習講義中に注意したりもします。

ただ、一人で行えることには限りがあるので、校内の先生方と協力しながら仕組み化を進めています。例えば、分野横断的な教育や補習講義の実践などです。講座単位では難しいところは、有機的なつながりを作ることで解決できればと考えています。その役割を私が担えたら嬉しいです。またセンター専任事務の2人がきめ細やかに学生対応をしてくれていることもかなり力になっています。

個人の特性を生かした学習法を目指し、 プラスアルファの価値創出に楽しんで取り組みます

仕組み化するには根拠も必要です。教育研究を進めていく中で裏付けを取り、科学的根拠に基づいた教育を提供していきたいと考えています。最近では、本センター主催の「化学構造式検定」をスタートさせることにしました。授業以外でも薬剤師の強みともいえる「化学構造式」を学ぶ動機付けとなることを期待しています。

薬学教育センターでは学生さんの特性に応じた教育ができるのか、プラスアルファの価値を創出できるのか、そこに価値があると考えています。失敗を恐れて挑戦せずにいたら意味がないので、楽しみながらいろいろ取り組んでいきたいです。

兵庫医科大学の薬学部に来てよかった、ここで薬剤師になれてよかったという学生さんが増えるよう、色々なことにチャレンジしていきます。困った時にここに来れば大丈夫、と思われるようなセンターにしていきたいです。



◆2023年度 学校法人 兵庫医科大学 事業計画・予算

2023年3月30日開催の理事会において、学校法人 兵庫医科大学の2023年度事業計画および予算を以下のとおり決定いたしました。

■事業計画《重点施策》

法人

・新病院棟完成に向けた建設計画の着実な実行

兵庫医科大学

・薬学部における質の高い入学生確保と在学生の学修支援の充実

兵庫医科大学病院

・新規患者増加に向けた入退院支援・運用の最適化と地域医療機関との連携強化

ささやま医療センター・ささやま老人保健施設・ささやま居宅サービスセンター

・ささやま医療センターの経営改善

▼2023年度事業計画の詳細については法人ホームページからご覧いただけます

法人WEB「法人案内>事業計画・事業報告」
<https://www.hyo-med.ac.jp/corporation/about/management/report/>



■予算

1. 予算編成にあたって

2023年度は、新病院棟建設の着工初年度を迎える重要な1年となります。不透明な国際情勢などを背景とする新病院棟建設コストや光熱水費の高騰の影響を大きく受ける状況下で、新病院棟建設などの重要プロジェクトを着実に進めるためには、健全な財務体質を維持することが不可欠です。さらなる運営の改善および効率化を図り、持続的投資が可能な収支差額を確保すべく予算編成を行いました。

2. 事業活動収支予算の概要

事業活動収入については、法人全体で61,452百万円(前年度予算比+1,979百万円)を計上しています。大学部門において現物寄付金収入の減少等が見込まれるものの、大学病院部門において診療単価および入院稼働率の上昇による医療収入の増加を見込んでいます。

事業活動支出については、法人全体で59,826百万円(前年度予算比+1,619百万円)を計上しています。大学病院部門において、実績を基に薬品費や医療材料費等の医療経費の増額を見込んでおり、総額は前年度を上回ることとなりました。この結果、2023年度基本金組入前当年度収支差額は、1,626百万円(前年度予算比+360百万円)を確保する予算となりました。

3. 収支予算

事業活動収支予算

(単位:百万円)

収入の部				
科目	2023年度	2022年度	増減額	
学生生徒等納付金	7,342	7,404	▲ 62	
手数料	230	231	▲ 1	
寄付金	589	1,755	▲ 1,166	
経常費等補助金	2,308	2,308	0	
事業収入	50,006	46,693	3,313	
雑収入	685	822	▲ 137	
教育活動収入計	61,160	59,213	1,947	
受取利息・配当金	232	161	71	
教育活動外収入計	232	161	71	
その他の特別収入	61	99	▲ 38	
特別収入計	61	99	▲ 38	
事業活動収入計	61,452	59,474	1,979	

(単位:百万円)

支出の部				
科目	2023年度	2022年度	増減額	
人件費	23,953	23,914	39	
教育研究経費	3,972	4,191	▲ 219	
医療経費	26,294	23,350	2,944	
管理経費	1,364	1,353	11	
減価償却額	4,003	4,004	▲ 1	
徴収不能額等	0	0	0	
教育活動支出計	59,586	56,812	2,774	
借入金等利息	25	28	▲ 3	
教育活動外支出計	25	28	▲ 3	
資産処分差額	15	1,168	▲ 1,153	
特別支出計	15	1,168	▲ 1,153	
予備費	200	200	0	
事業活動支出計	59,826	58,208	1,619	
基本金組入前当年度収支差額	1,626	1,266	360	

注)四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

◆主な行事予定(5月～7月)

5月			
18日	兵庫医科大学 神戸キャンパス	2023年度第1回高大連携協議会	
20日	兵庫医科大学病院	第19回兵医サタデーモーニングセミナー	
未定	兵庫医科大学 神戸キャンパス	高校教員対象入試説明会	
6月			
3日	兵庫医科大学病院	第20回兵医サタデーモーニングセミナー	
10日・11日	兵庫医科大学 神戸キャンパス	6月オープンキャンパス	
7月			
1日	兵庫医科大学病院	第21回兵医サタデーモーニングセミナー	

※新型コロナウイルス感染症の影響により、各行事が変更となる可能性がございます

◆ 人事情報 役職者及び主任教授・教授の就任挨拶をご紹介します (2023年4月就任)



学校法人兵庫医科大学 野口 光一 副理事長

2023年3月末で7年間の学長職を終えて退任致しました。1994年4月に解剖学第2講座教授として赴任し、昨年3月末まで28年間教育と研究に従事させていただきました。2016年からは学長として様々な諸問題に取り組んで参りました。医学部入試関係、医学教育全般、医師国家試験対策、分野別認証などの外部評価対策、教育研究棟の仕様決定、兵庫医療大学との統合に関わる種々の改革、最後の1年間は4学部の運営、そして3年以上にわたる新型コロナウイルス感染症対応など、通常の学長業務を超えた多くの仕事がありました。本学の教員、職員の皆様のご協力を得て、何とかな進を続けてこれたと思っています。心より御礼申し上げます。

本年4月4日の臨時理事会におきまして、法人の副理事長を拝命いたしました。業務分担として鈴木学長をサポートする教学事業管理以外に、経営企画・危機管理・コンプライアンスそして情報を担当することになりました。いずれも法人の経営基盤を支える極めて重要な業務であり、太城理事長をはじめとする皆様のご指導をいただきながら、一層身を引締め業務にあたる所存です。

今後とも、大学としての価値を高め全ての兵庫医科大学関係者が帰属意識をしっかりと持ち、誇りに思えるようなそんな大学を目指していきます。若かった自分に頑張れる場や機会をいただいた兵庫医科大学に少しでも恩返しができるよう努力いたしますので、皆様方のさらなるご理解、ご協力、ご指導をお願いいたします。



兵庫医科大学 鈴木 敬一郎 学長

第11代学長に就任いたしました鈴木敬一郎と申します。本学は昨年、創立50周年を迎えたのを機に、兵庫医療大学と統合いたしました。医学部、薬学部、看護学部、リハビリテーション学部の4学部、西宮・神戸・篠山・梅田の4キャンパスが一つになり、「EMPOWER THE PEOPLE ～心に響く医を、私たちがいるかぎり～」をスローガンに、新たなスタートを切りました。病気を治すだけでなく、人々に勇気と希望を与え、生きるパワーを湧き出させる、心に響く医療を目標に掲げています。建学の精神に則り、人間性豊かで高い倫理観を持ち、能動的学修と高い目標設定を行い新しいことにチャレンジできる医療人を育成していく所存です。そのために、学修成果基盤型教育を一層浸透させ、アクティブラーニングを増やし、臨床現場での教育強化に取り組みたいと考えています。すべての学部において、予防から急性期・慢性期、そして看取りにいたるまでをサポートする多職種協働(IPW)を重視し、多職種連携教育(IPE)を充実させます。2026年には、最先端の設備を誇る新病院の開院を予定しています。本学は、これらの取り組みを通じて、学生、受験生、患者さん、そして地域の方々にとって、より魅力的な大学になることを目指しています。大学にとって高い理想とアカデミズムの堅持・発展は最も重要です。知の拠点として、教育・研究・診療においてオリジナリティを重視しつつ、未来の医療を担う自律的なプロフェッショナルを養成し「日本一の医系総合大学」を目指します。これからも、皆様の御支援と御協力をお願い申し上げます。



兵庫医科大学 ささやま医療センター病院長 ささやま老人保健施設長 兵庫医科大学 医学部 地域総合医療学 主任教授 藤岡 宏幸

2023年4月1日付で兵庫医科大学ささやま医療センター病院長、ささやま老人保健施設長、医学部地域総合医療学講座教授を拝命いたしました。ささやま医療センターは兵庫医科大学ささやまキャンパスとして、人口減少・高齢化の進む地域において大学が病院、老人保健施設等を運営し、その現場で教育を行うという全国に先駆けた取り組みを実践してきました。総合診療科、内科、整形外科およびリハビリテーション科を中心に兵庫医科大学病院と緊密に連携して、地域から信頼される医療センターとして発展してきました。これまでの取り組みをさらに充実させていきたいと考えます。

私は2011年に兵庫医科大学整形外科学講座から兵庫医療大学リハビリテーション学部教授に就任し、2019年から3年間兵庫医療大学学長を務め多職種連携教育を行いました。質の高い地域医療を持続するためには多職種連携を実践できる人材育成が重要であると考えます。臨床現場において学生、医師、メディカルスタッフの教育にも力を注ぎたいと考えます。兵庫医科大学は次の50年に向かって「EMPOWER THE PEOPLE～心に響く医を、私たちがいるかぎり～」をスローガンに教育・研究・診療・社会貢献を実践していきます。ささやまキャンパスの教職員全員が兵庫医科大学の一員であるという自覚と誇りをもって活き活きと地域社会に貢献できるように運営する所存です。皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



兵庫医科大学 医学部 病理学 病理診断部門 主任教授 廣田 誠一 副学長 医学部長・医学研究科長

このたび、兵庫医科大学の副学長(西宮キャンパス統括)・医学部長・医学研究科長を拝命いたしました。

私は1984年に7期生として兵庫医科大学を卒業し、大阪大学の病理学教室で大学院生・教員等として働いた後、2004年に病院病理学(当時)の教授として兵庫医科大学に戻ってきました。以来、約19年間、「母校のために」という気持ちで一教員一教授として活動してきました。定年まで残り2年となり、母校への感謝と恩返しの意味を込め、大学運営に直接関わる立場から全力を尽くし切りたいと思います。医学部・医学研究科の学生が勉学に主体的に取り組めるように、また教職員皆が気持ちよくやりがいを持って仕事に励むことができる体制を構築すべく、皆様の意見をよく聞いて職責を果たしたいと思っております。よろしく御願申し上げます。



兵庫医科大学 看護学部 教授 土田 敏恵 副学長

このたび、副学長(多職種連携教育、神戸キャンパス大学院担当)を拝命いたしました。

学校法人兵庫医科大学は、これまでの50年を「良医を育てる」というスローガンで社会での存在価値を高めてまいりました。次の50年に向かって、これからは「良き医療人を育てる」大学として本学のプレゼンスをさらに高めていきます。「良き医療人」の要素の大きな一つは多職種連携に強い医療人といえるでしょう。4学部それぞれの専門教育においてこれまで培ってきたカリキュラムの中に、多職種連携教育を有機的に配置していくことは容易なことではありません。まずは、教職員同志の多職種連携が重要と考えています。皆様のご協力とご鞭撻の程よろしく御願申し上げます。



兵庫医科大学 医学部 生化学 塚本 蔵 主任教授

このたび、生化学講座の主任教授を拝命いたしましたので、ご挨拶申し上げます。私は1997年に宮崎医科大学を卒業後、長崎大学医学部付属病院と関連病院、および国立循環器病センターにて診療に携わってきました。重症心不全のより深い病態解明や新規治療法の開発に興味を持ち、2002年より大阪大学大学院医学系研究科大学院に入学し、基礎医学研究の道に進みました。生化学の根拠に基づいた「病者の役に立つ研究」を目指し、治療的となり得る分子の探索、臓器特異的キナーゼの活性制御薬の開発、臓器特異的エンハンサーの同定と臨床応用などをテーマとして、これまで研究を行ってきました。今後これらの研究を発展させるとともに、本学の教育と研究に貢献できるように努力させていただく所存です。ご指導ご鞭撻のほど、よろしく御願申し上げます。



兵庫医科大学 看護学部 藤本 浩一 教授

このたび、兵庫医科大学看護学部精神看護学の教授を拝命いたしましたので、ご挨拶申し上げます。私は1999年に神戸大学を卒業後、精神科領域の臨床を経て、2007年より教育・研究に携わり始め、本学には2019年に着任いたしました。近年、精神的な健康を損なうこと、あるいは精神に障害をもちながらも希望をもって人生を進むことが注目されております。患者さんとご家族を適切に理解し、精神的健康の回復を支援できる優れた看護職者を育成すべく取り組んで参ります。また、精神科領域の訪問看護の現場で発生する暴力をテーマに研究に取り組んでおり、その研究成果を広く発信するとともに、研究者の育成にも尽力いたします。兵庫医科大学の発展に貢献できるよう全力で努める所存です。何卒、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



兵庫医科大学 医学部 解剖学 細胞生物部門 主任教授 八木 秀司 副学長

このたび、兵庫医科大学副学長(学部教育・内部質保証・入試(西宮)担当)を拝命いたしました。私は1992年に大阪大学を卒業し、内科研修後、大学院を1998年に修了しました。その後、福井大学医学部解剖学講座で基礎研究と解剖学教育に携わりました。2011年、兵庫医科大学解剖学神経科学部門に准教授として赴任し、2015年より解剖学細胞生物部門の主任教授として教育、研究に従事しております。鈴木学長が推し進められてきた、先端的な医療者教育、多職種連携教育を発展させ、本学に入学してきた全ての学生を建学の精神を具現化した医療者にするべく尽力させていただきます。また、皆様の助けをお借りいたしまして大学機関別認証評価や分野別教育評価の受審に向けて準備を行いたいと考えております。皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしく御願いたします。



兵庫医科大学 看護学部 教授 今野 理恵 看護学部長・看護学研究科長

このたび、兵庫医科大学看護学部 学部長・研究科長を拝命いたしました。最近、医系総合大学であること、法人内の病院と連携協力をいただけることの強みを改めて実感しております。例えば、コロナ禍で全国的に臨地実習が難しい状況下にあっても、西宮やささやまではギリギリまで学生が現場で学ぶ貴重な機会をもてるようご尽力くださいました。このように法人全体が良い医療人育成のビジョンを共有した環境下で学部・大学院運営に携われるのは、本当に有難く幸運なことだと思います。学生がみな優秀な看護人材となり、それぞれに幸せな人生を送れるよう、また、教員が自分らしく活き活きと仕事ができるよう、取り組んでまいります。未熟ではありますが、何卒、ご指導、ご鞭撻のほどよろしく御願申し上げます。



兵庫医科大学 医学部 病理学 分子病理部門 大島 健司 主任教授

このたび、病理学(分子病理部門)講座の主任教授を拝命いたしました。私は2009年に大阪大学医学部を卒業し、初期臨床研修、血液内科研修を経て、2015年から大阪大学医学部病態病理学講座で、病理学の研究、診断の研鑽を積んで参りました。2022年からはロンドンのThe Institute of Cancer Researchに留学し、腫瘍の代謝、シグナル経路に関する研究の経験を深めて参りました。兵庫医科大学ではこれらの経験を生かして、腫瘍の進行過程、特に転移に寄与する腫瘍の代謝・エピジェネティクス変化、シグナル変化を明らかにし、それらを標的とした治療法の開発を行っていきたくと考えています。そして、優れた病理学研究者の育成に尽力して参ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



兵庫医科大学 看護学部 森 一恵 教授

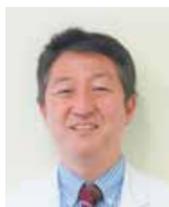
このたび、兵庫医科大学成人看護学(急性看護)の教授を拝命いたしました。毎日の通勤での風景や市章山の灯りにポートアイランドの風を感じています。わたしは、大阪府立大学看護学研究科でクリティカルケアCNSの院生の皆さんと一緒に兵庫医科大学病院のICU、ER、手術室で実践実習のお世話になりました。今度は教育で携わることができ、お教え頂いたことを少しでもお返しできることをうれしく思っております。少子化といわれる中で新入生が多く集まったことは喜ばしいと思いつつ、4年後の彼らが専門職業人として社会に眼差しを高くあげて進み、質の高い医療職人に育ってもらう責任を改めて感じています。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしく御願申し上げます。

法人からのお知らせ



兵庫医科大学
リハビリテーション学部
小林 隆司 教授

このたび、兵庫医科大学リハビリテーション学部作業療法学科長を拝命致しました。志願者数の増加、留年・退学者数の低減、国家試験合格100%等、課題は山積していますが、学科の先生方の力を借りて、なんとか乗り越えていきたいと思ひます。とはいえ、考えられる短期的な方策はほぼ実行されているので、その質を高めていくことと同時に、長期的なビジョンを持って教育改革を進めることも必要と思ひます。160年ほど前に、勝海舟が三宮あたりに海軍塾をつくり、塾長に坂本龍馬をおきました。幕末の志士たちが夢をもって集った神戸の地でこうして教育にかかわれることに幸せを感じています。まずWhyから始めていきたいと思ひますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学 臨床教授
兵庫医科大学病院 血液内科
吉原 哲 診療部長

このたび、呼吸器・血液内科学講座の臨床教授および血液内科の診療部長を拝命いたしました。私は、1999年に大阪大学を卒業し同学第3内科等での臨床研修、大学院を経て2007年より当学でお世話になっております。血液内科は、新たな治療法が次々に開発される日進月歩の領域であり、かつては予後不良であった疾患が治癒しうる疾患へと変貌してきています。当学の血液内科は、故永井清保教授に始まる伝統を有しており、現在も白血病、リンパ腫、骨髄腫といった造血器腫瘍のみならず、血栓・凝固系疾患(血友病、凝固異常)を含むすべての血液疾患およびHIV感染症の診療を行っています。今後も、地域の先生方と連携をとりながら大学病院としての責務を果たすとともに、研究、教育に邁進してまいる所存です。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



兵庫医科大学病院 看護部長
高橋 仁美 副院長

このたび、看護部長兼副院長を拝命いたしました。私は、兵庫医科大学病院で一般病棟・手術・医療安全管理部・救命救急センター・ICU・HCU等に勤務し、幅広い分野での看護実践や人材育成に注力してまいりました。2020年看護次長に就任後は、感染管理、災害、物流、診療録・情報システム等を担当し、関連部署の方々には大変お世話になりました。2026年度の新病院棟「ひとが主役の未来型スマート病院」の完成は組織の重要課題です。看護部のモットーであるSWEET(Sincerity・Warm・Evidence・Ethics・Technique)な看護を提供できる人材育成に取り組むとともに、チーム医療の推進、地域との連携強化に貢献していく所存です。今後とも、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



兵庫医科大学 医学部 消化器内科学 准教授
兵庫医科大学病院 肝疾患センター長/肝・胆・膵内科
榎本 平之 診療部長

このたび、肝・胆・膵内科の診療部長および肝疾患センター長を拝命いたしました。私は1993年に大阪大学を卒業し、その後は初期研修および学位取得に関連した約6年間を除き伊丹市あるいは西宮市の病院でずっと勤務している、いわば「地元の医者」でもあります。兵庫医科大学には縁あって2006年9月に着任しましたが、かつて学生や研修医として接した方々も今や医師として立派に勤務されており、長い時間の経過を感じます。この間学内外の多くの方々にお世話になり、新薬の治験や細胞移植による肝再生医療、肝硬変の成分分類の全国調査の責任者など、貴重な経験も積ませていただきました。今後微力ながらも診療・研究・教育、全ての面で皆様に恩返しができるよう努力する所存です。引き続きの御指導・御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

理事・評議員の変更について

理事

新任 (4月1日)	兵庫医科大学 教授・副学長・医学部長	廣田 誠一
	兵庫医科大学教授・副学長	土田 敏恵
	事務局長	佐々木 周一
	医療法人協和会 理事長	北川 透

退任 (3月31日)	兵庫医科大学ささやま医療センター 病院長	片山 覚
	兵庫医科大学ささやま医療センター 看護部長・副院長	山田 明美
	協和会グループ 会長	木曾 賢造

評議員

新任 (4月1日)	兵庫医科大学 教授・医学部長	廣田 誠一
	兵庫医科大学 教授・兵庫医科大学病院 副院長	木島 貴志
	兵庫医科大学 准教授・医学教育センター長	蓮池 由紀子
	兵庫医科大学ささやま医療センター 看護部長	野田 洋子
	兵庫医科大学病院 看護部長・副院長	高橋 仁美
	兵庫医科大学 教授・リハビリテーション学部長	玉木 彰
	兵庫医科大学 教授・看護学部長	今野 理恵
	医療法人協和会 理事長	北川 透
	西宮市 副市長	岩崎 敏雄

退任 (3月31日)	兵庫医科大学 教授・副学長・医学部長	辻村 亨
	兵庫医科大学ささやま医療センター 看護部長・副院長	山田 明美
	兵庫医科大学ささやま医療センター 病院長	片山 覚
	兵庫医科大学 教授	飯島 尋子
	兵庫医科大学病院 看護部長・副院長	丸山 美津子
	兵庫医科大学 教授	川口 浩太郎
	宝塚市病院事業管理者	難波 光義
	協和会グループ 会長	木曾 賢造
	西宮市 副市長	田村 比佐雄

◆兵庫医科大学 開学50周年記念事業募金 状況報告

「兵庫医科大学開学50周年記念事業」募金に関し、教職員・名誉教授の方々をはじめとして、後援会(保護者)、同窓会(緑樹会・海泉会)、企業等法人、関連病院など協力賜りました方々のご芳名を大学広報に掲載させていただき、改めて感謝の意を表したいと存じます。

～2023年3月31日						
区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	201	591,480,000円	570	241,178,888円	771	832,658,888円
入金	201	591,480,000円	570	236,028,888円	771	827,508,888円

寄付申込者ご芳名・法人名一覧(順不同)			2022年12月1日～2023年3月31日				
企業等法人(8法人)							
●企業名・金額記載(1法人)		●ご芳名のみ(3法人)					
株式会社 イトメタル 様	1,000,000円	株式会社 ケーエスケー 様	シップヘルスケアリサーチ&コンサルティング 株式会社 様	(匿名4法人)			
関連病院等(2法人)							
●ご芳名のみ(2法人)		同窓会〔緑樹会〕(3名)		その他個人(9名)			
医療法人社団 はらクリニック 様	一般社団法人 兵庫県医師会 様	北西 光介 様 北西 正光 様 竹屋 美幸 様		●ご芳名・金額記載(1名) 前畑 米 様 50,000円			
教職員等(44名)							
●ご芳名・金額記載(2名)		●ご芳名のみ(26名)					
兼松 明弘 様	250,000円	青木 俊二 様	奥川 卓也 様	木村 信也 様	戴 毅 様	濱川 由里 様	吉田 貫一 様
入江 猛 様	100,000円	赤野 恵 様	陰山 博人 様	黒田 悦史 様	谷 和彦 様	丸茂 幹雄 様	
		足立 拓也 様	柏 薫里 様	小寺 斉人 様	玉木 彰 様	美内 慎也 様	
		江口 裕伸 様	岸本 裕充 様	坂口 顕 様	西尾 健太郎 様	山崎 尚 様	
		沖本 進哉 様	北島 一宏 様	佐々木 亜紀子 様	八田 恵 様	山田 俊 様	(匿名16名)

◆学校法人 兵庫医科大学基金 兵医・萌えの会 状況報告

みなさまからのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

～2023年3月31日					
件数	金額	特定公益増進法人		合計	
		件数	金額	件数	金額
468	102,855,000円	4,402	257,163,506円	4,870	360,018,506円

寄付申込者ご芳名・法人名一覧(50音順)			2022年12月1日～2023年3月31日				
企業等法人(8法人)							
●企業名・金額記載(1法人)		●ご芳名のみ(5法人)					
株式会社 オーエンス 様	500,000円	株式会社 共英メソナ 様	武庫川医療サービス 株式会社 様	八洲薬品 株式会社 様 (匿名2法人)			
緑樹会・海泉会・後援会・その他個人(192名)							
●ご芳名・金額記載(22名)			●ご芳名のみ(54名)				
大西 嘉子 様	10,000円	檜垣 一恵 様	30,000円	新井 孝信 様	熊谷 裕美 様	寺田 直子 様	松本 圭子 様
小幡 愛美 様	10,000円	前田 八重子 様	10,000円	井村 敏彦 様	熊谷 政敏 様	土橋 昌子 様	松本 ふくゑ 様
兒玉 善子 様	10,000円	松田 仁清 様	250,000円	岩田 けい子 様	黒田 雅浩 様	土橋 芳邦 様	右田 孝雄 様
兒玉 喜徳 様	50,000円	水野 叡子 様	50,000円	岩田 耕八 様	香山 洋子 様	永井 律夫 様	満田 裕 様
小丸 可奈子 様	50,000円	毛利 泰子 様	50,000円	宇田 壽光 様	小寺 幸子 様	中澤 豊美 様	棟川 和美 様
田中 弘章 様	50,000円	森竹 博巳 様	20,000円	大野 孝子 様	小寺 良和 様	中澤 正孝 様	森田 直子 様
田中 直美 様	10,000円	森竹 ミツ子 様	50,000円	大村 清 様	小西 千鶴 様	難波 光義 様	
谷 由佳 様	10,000円	柳 安奈 様	10,000円	岡谷 文子 様	駒澤 勲 様	難波 由美子 様	
溪村 恵司 様	5,000円	柳 孝代 様	50,000円	岡谷 幸一 様	小松 輝雄 様	西田 正樹 様	
波田 真弓 様	50,000円			岡野 登喜子 様	佐藤 幸信 様	平岡 吉光 様	
萩森 シャンタル様	10,000円			改發 尚三 様	篠原 啓二 様	福田 仁那 様	
濱田 加代子 様	250,000円			改發 陽子 様	高尾 和良 様	福田 晴美 様	
濱田 健児 様	500,000円			鹿淵 園子 様	高尾 素子 様	細川 泰 様	
				岸田 多賀子 様	高山 ゆみ 様	増岡 順子 様	
				熊谷 千詠子 様	谷本 千草 様	松葉 一恵 様	
				熊谷 尚美 様	田丸 あや子 様	松葉 多喜夫 様	(匿名116名)

詳しい活動報告に関しましては、学校法人 兵庫医科大学(兵医・萌えの会)のホームページをご覧ください。<https://ssl.hyo-med.org/>